



選 なし



スタッフによる選

巡りくる 夏の便りは つばめから チョ娘

- ・ 日常の一コマを想像できます。(川名)
- ・ ほんとに毎年、毎年、正確にやってきます、季節を運んでいると思えます。(村田)

免疫は 難しすぎて お手あげです 久兵衛

- ・ 免疫のパスウェイの勉強をしたときに、お手あげと思った記憶と直結しました。ほんとうに難しい！（星野）



選

水底の 泥よりのぼる 春の泡 きのかいと

- ・ きれいな風景を詠みました。「春の泡」がいいですね。泡の上って来る「水底の泥」のなかには、生き物の気配が感じられます。(永田)

スタッフによる選

三井寺の オオバコは皆 こぢんまり 宇和爾

- ・ 固有名詞が気になり、その先が知りたくなります。(星野)

ミツバチは 高度な社会 つくってる hase

- ・ シンプルな句で、社会性を想像できます。(川名)